

— 掘削、解体・撤去、増改築・改装工事をされる皆様へ —

ガス管損傷による事故を起こすと、

ケガ・火傷

のほか、

火災・爆発

など近隣住民への迷惑、加えて

工事停止




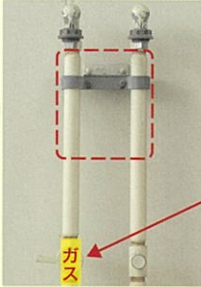






損害賠償

労働災害

に発展し、

会社に損失が生じることとなります。

必ずやろう >>> 安全確認基本チェックシート

	掘削 工事をする方へ 道路・敷地内を掘削（はつり・カッター含む）・杭打ち・整地など	解体・撤去 工事をする方へ 建物や構造物を取り壊す	増改築・改装 工事をする方へ 既設建物や設備の改修
工事前確認	<p>道路 <input type="checkbox"/> 道路を工事する際はガス会社※へ連絡・協議しましょう</p> <hr/> <p>敷地内 <input type="checkbox"/> ガス管の図面は持っていますか？ <input type="checkbox"/> 工事範囲にガス管がないか確認しましょう <input type="checkbox"/> 「ガス管の位置・深さ」はわかりますか？ <input type="checkbox"/> 「ガスが通じているか」わかりますか？</p> <p><input type="checkbox"/> ガス管を損傷する恐れがある場合は、必ずガス会社※へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 不明な点はガス会社※へ確認しましょう</p> <p style="text-align: right;">※裏面の「ガス管調査窓口検索」を参照</p>	<p><input type="checkbox"/> 解体建物のガス管にガスが通じていないことを確認しましょう <input type="checkbox"/> ガスが通じている場合、ガス会社へ切断処理を依頼しましょう <input type="checkbox"/> 解体建物に別の建物のガス管が通っていないか確認しましょう（例：解体するA棟の中に、B棟のガス管がある場合など） <input type="checkbox"/> ガス管を損傷する恐れがある場合は、必ずガス会社※へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 不明な点はガス会社※へ確認しましょう</p> <p style="text-align: right;">※裏面の「ガス管調査窓口検索」を参照</p>	<p><input type="checkbox"/> ガス配管の図面は持っていますか？ <input type="checkbox"/> 工事範囲にガス管がないか確認しましょう <input type="checkbox"/> 「ガス管の位置」はわかりますか？ <input type="checkbox"/> 「ガスが通じているか」わかりますか？ <input type="checkbox"/> ガス管を損傷する恐れがある場合は、必ずガス会社※へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 不明な点はガス会社※へ確認しましょう</p> <p style="text-align: right;">※裏面の「ガス管調査窓口検索」を参照</p>
工事時確認 (現場確認)	<p><input type="checkbox"/> ガス会社との事前打合せから工事内容や日程を変更する場合は、ガス会社へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 工事場所付近にガス管の標示※がある場合、付近にガス管があるため注意して作業しましょう <input type="checkbox"/> 工事場所付近にガス管があることを確認した場合、ガス管付近は慎重に手掘りで行いましょう</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <p>※【埋設ガス管の標示例】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <small>標示杭</small> </div> <div style="text-align: center;">  <small>標示ピン</small> </div> <div style="text-align: center;">  <small>標示シール</small> </div> </div> <p>注意! 埋設ガス管にはポリエチレン管が多く使われています。材質がポリエチレンというプラスチックのガス管で、衝撃が加わると破損してしまいますので、十分ご注意ください。</p> </div>	<p><input type="checkbox"/> ガス会社との事前打合せから工事内容や日程を変更する場合は、ガス会社へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 作業対象にガスメーターが設置されている場合、ガス管の切断処理をガス会社へ依頼しましょう</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <small>ガス</small> </div> <div style="text-align: center;"> <p>注意!</p> <p>ガスメーターが撤去済でもガス配管の切断処理をするまでは配管にはガスが通じています。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <small>ガスメーター</small> </div> </div> </div>	<p><input type="checkbox"/> ガス会社との事前打合せから工事内容や日程を変更する場合は、ガス会社へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> これから作業する配管が目的の配管で間違いないか確認しましょう <input type="checkbox"/> はつり・穴あけ・壊し作業付近にガス管があることを確認した場合、ガス管付近は慎重に作業しましょう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【露出ガス管の標示例】</p>  <small>ガス管標示シール</small> </div> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【ガス管損傷の例】</p>  <small>コンクリート内のガス管をドリルにより損傷した例</small> </div> </div>
事故事例	<p>下水工事のカッター作業中にガス管を損傷。漏えいしたガスを止めようと、周りのコンクリートをはつた際の火花で着火。作業員1名が顔面と両腕に火傷を負いました。</p> 	<p>建物解体工事中に、水道管とガス管を損傷し、水道管から噴出した水がガス管に入り、周辺の約150戸のガスがストップ。事故を起こした工事会社は多額の損害賠償を請求されました。</p> 	<p>改修工事に伴う排水管工事の際、設備図面の十分な確認をせず排水管と思い込み、ガスが通じているガス管に穴をあけ、電動工具の火花で着火。作業員1名が火傷を負いました。</p> 

ガス管調査窓口検索

ガス管の位置が不明な場合、日本ガス協会にアクセスし、以下の手順で各地域のガス会社の「ガス管調査窓口」が確認できます。

スマートフォンやパソコンから

日本ガス協会

検索

<https://www.gas.or.jp/gas-pipe/>



step 1

左上のメニューボタンから「ガス管調査窓口検索」を選びます。



スマートフォンの場合



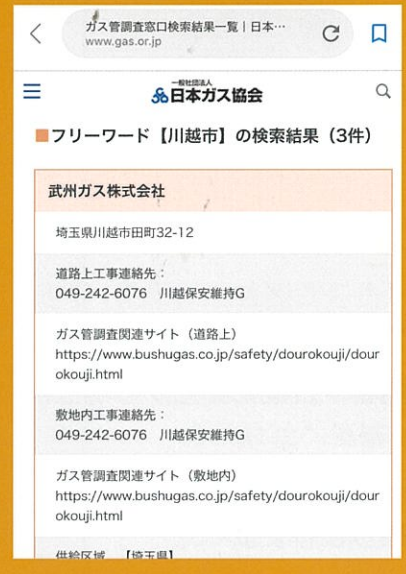
step 2

検索したい都道府県または市名、群名を入力し「検索する」をクリック。



step 3

検索結果一覧からガス会社の連絡先の確認をおこないます。



万一、ガス管を
損傷して
しまったら...

- 1 落ち着いて、すぐにガス会社まで連絡する。
- 2 窓やドアを開けて換気をする。(換気扇は使用しない)
- 3 火気や電動工具は使用しない。
※コンクリートカッター・はつり作業、配管切断作業で発生する火花も着火源となります。
- 4 周囲へ周知、状況に応じて避難と避難誘導をする。
- 5 可能な場合はガスの噴出を止める。

ガス漏れ時の緊急連絡先



日本ガス協会のホームページで
各地域の都市ガス事業者の「ガス管調査窓口」が

確認できます

解体・改装・掘削工事において
ガス管損傷事故が増えています。

敷地内における建物解体・改装工事、掘削道路面での掘削工事において、
ガス管損傷事故が増えています。思わぬ大きな事故につながる前に、工事の際は
必ずガス管の位置を確認してください。

ガス管の位置がわからない場合は、日本ガス協会ホームページの
「ガス管調査窓口」検索サイトで窓口を確認してください



「ガス管調査窓口」の詳細は裏面へ

ガス管調査 窓口検索

スマートフォンやパソコンから
「日本ガス協会」にアクセスします



スマートフォン



パソコン

scan



ガス管の位置が不明な場合は、日本ガス協会にアクセスし、以下の手順で各地域の都市ガス事業者の「ガス管調査窓口」が確認できます。

日本ガス協会

検索

<https://www.gas.or.jp/gas-pipe/>

簡単 3 ステップ

日本ガス協会

検索

上記の方法で、「日本ガス協会」のホームページにアクセス！

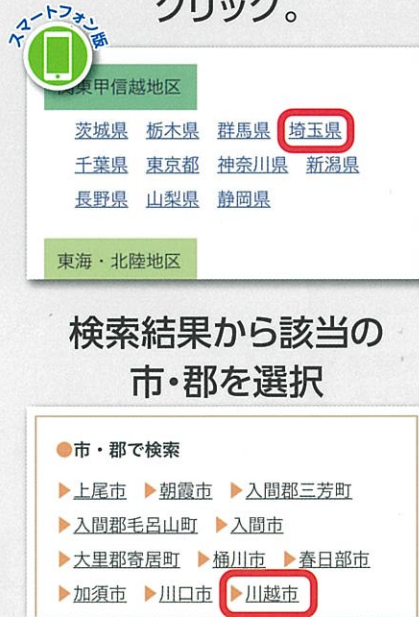
step 1

「ガス管調査窓口」をクリック。



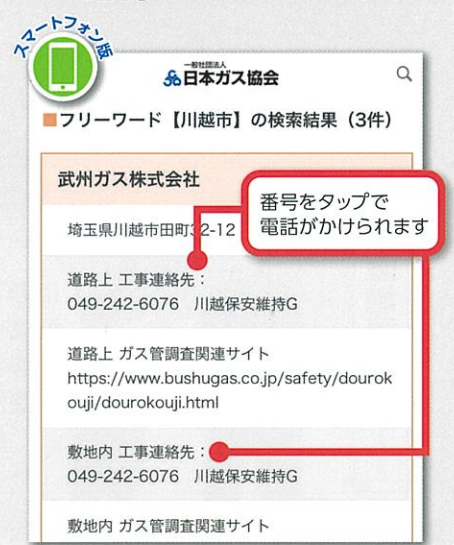
step 2

検索したい都道府県をクリック。



step 3

検索結果一覧から都市ガス事業者の連絡先の確認をおこないます。



※パソコン版とスマートフォン版では表示される画面が異なります。

スマートフォンのホーム画面に追加*できます

Safari・Chromeブラウザ>「日本ガス協会」へアクセス>「ガス管調査窓口検索」>ホーム画面に追加



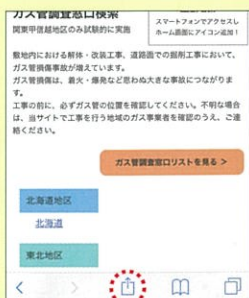
*「ホーム画面に追加」をすることで左のアイコンがホーム画面に作成されます。Webページや、ページ内の特定部分に素早くアクセスできます。

iPhone

をお使いの方



を起動



↑のマークをタップ



「ホーム画面に追加」

Android

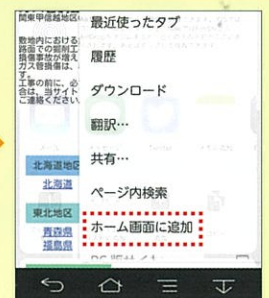
をお使いの方



を起動



⋮のマークをタップ



「ホーム画面に追加」

お問い合わせ

一般社団法人日本ガス協会 技術部内管グループ
TEL:03-3502-0646